



日本超音波医学会第 93 回学術集会

会 期：

2020 年 12 月 1 日 (火) ～ 3 日 (木) web 開催

2020 年 12 月 1 日 (火) ～ 6 日 (日) 単位取得のための視聴期間

2020 年 12 月 1 日 (火) ～ 2021 年 1 月 14 日 (木) 17:00 オンデマンド配信

会 長：金井 浩 先生 (東北大学大学院工学研究科 / 医工学研究科 教授)

**HITACHI**  
Inspire the Next

ランチョンセミナー **L3-07**

セミナーテーマ

## 災害や地域現場における超音波検査

座長

**大原 貴裕** 先生

東北医科薬科大学 地域医療学教室

演者

**水間 美宏** 先生

特定医療法人 神戸健康共和会 東神戸病院 内科・訪問診療

「新型コロナ流行下に地域の発熱外来で超音波を用いる」

**高野 真澄** 先生

福島県立医科大学 疫学講座 / 心臓血管外科

「災害時における超音波のちから～被災地と学会の連携～」

企画趣旨

社会の高齢化の進展という背景から、地域における診療の重要性が強調されている。一方、近年多発する自然災害時の健康管理においては、地域の医療機関にも役割を果たすことが期待されている。

超音波検査は、その手軽さ、機動性からますます多くの診療場面、診療科での使用が求められている。検査室から出て、診察室、地域の中で超音波検査を実施するためには様々なアイデア、工夫が必要となる。そして、それらの日常における積み重ねと経験が、近い将来予想される新たな災害時の非日常的な診療にも役立つと考えられる。

このランチョンセミナーにおいては、まず東神戸病院の水間先生から、日常臨床や在宅診療の幅広い診療場面においてどのように超音波機器を使用しているかをご講演頂く。

次に、東日本大震災時に東北地方をはじめとする医師をリードして、超音波機器を用いて診療にあたった福島県立医科大学の高野先生に具体的な経験をご講演頂く。

このセミナーが、聴講者の先生方の日常の幅広い局面における超音波機器の使用と、万一の災害時での超音波機器を用いた診療に役立つことを期待している。

**大原 貴裕**

プログラム日程

2020 年 12 月 3 日 (木)

12:10～13:10

オンデマンド配信

2020 年 12 月 1 日 (火) ～

2021 年 1 月 14 日 (木)

※参加登録方法および詳細につきましては、学術集会 HP をご確認ください。

<https://www.senkyo.co.jp/jsum2020/>

